

令和4年度瀬戸将棋文化振興協会 事業計画
(令和4年7月1日～令和5年6月30日)

1 普及啓発事業

将棋文化の継承と知識の普及向上を図る。

・公益社団法人日本将棋連盟支部としての情報発信

子どもたちを中心に将棋に対する市民意識の更なる向上、将棋に親しむ人の拡大を図るため、将棋大会をはじめとした各種イベント等を開催する。

- ・5周年記念「瀬戸こども将棋大会」の開催 8月27日(土)
小学校2年生以下、小学校3・4年生、小学校5・6年生を対象に開催。

2 人材育成事業

市民に対して、将棋文化の普及・技術の向上を図るとともに、将棋を通じた交流や情報交換によって、将棋の人材育成を図る。

- ・将棋指導
プロ棋士による指導対局を実施(瀬戸こども将棋大会と連携)

3 広報・宣伝事業

瀬戸将棋文化振興協会及び瀬戸市の情報を市内外に向けて積極的に発信するため、協会ホームページ及び広報せと等を活用し積極的に広報・宣伝活動を実施する。

- ・協会や瀬戸市の将棋に関する取り組みや、地元棋士に関する情報発信
- ・地元棋士への応援メッセージを日本将棋連盟通じて届ける。
- ・会員メール登録者の促進

4 地元棋士応援事業

瀬戸市にゆかりのある棋士の活躍を市内外に広く知らせるとともに、市民等による応援の気運を盛り上げるための取組みを行う。

- ・瀬戸信用金庫栄町支店「藤井聡太棋士応援コーナー」における展示PR
応援コーナーの展示充実及び逐次更新
- ・パブリックビューイングの開催
タイトル戦を中心に地元棋士の対局を観戦・応援を行う。

- ・ **地元商店街との連携により応援活動支援**
タイトル防衛及び新タイトル獲得の際のお祝いくす玉開き支援
- ・ **瀬戸市立図書館における将棋コーナー展示支援**

5 その他

- ・ **会員向け記念品の作成**
タイトル獲得における祝杯盃の作成
記念イヤープレート 2021 年度の作成
五冠祝杯盃セットの作成（会員限定販売用）
- ・ **お祝いくす玉の新規作成**
瀬戸将棋文化振興協会オリジナルくす玉の作成
- ・ **出雲市平田一式飾り保存会との連携事業**
保存会制作の藤井聡太竜王 対 里見香奈女流四冠（出雲市出身）の対局風景の展示を、「第 91 回せともの祭り（令和 4 年 9 月 10 日～11 日）」において、瀬戸信用金庫栄町支店「藤井聡太棋士応援コーナー」において展示及び実演。
- ・ **瀬戸焼オリジナル商品の開発**
オリジナル商品の開発及び販売について日本将棋連盟と交渉（継続課題）

令和4年度瀬戸将棋文化振興協会収支予算書 (令和4年7月1日～令和5年6月30日)			
【収入】		(単位：円)	
項目	本年度予算額	前年度予算額	備考
会費	3,107,000	2,464,000	正会員538名(一般335名、女性及び学生203) 賛助会員94口(2022.6末)
負担金	1,500,000	500,000	文化振興財団負担金(こども将棋大会・その他イベント等)
補助金	600,000	500,000	瀬戸信用金庫地域振興協力基金(こども将棋大会)
事業協賛金	100,000	200,000	企業協賛金(リントツ株式会社)
寄付金	1,000	1,000	一般寄付
事業収入	100,000	200,000	こども将棋大会・詰将棋大会等
雑収入	1,000	1,000	預金利息等
繰越金	551,853	595,978	前年度繰越金
合計	5,960,853	4,461,978	
【支出】		(単位：円)	
項目	本年度予算額	前年度予算額	備考
謝礼	200,000	200,000	将棋指導等謝礼
報償費	1,000,000	500,000	こども将棋大会参加記念品、会員記念品等(祝杯盃・イヤープレート・五冠セット等)
消耗品費	100,000	200,000	事務用消耗品等
印刷製本費	200,000	200,000	協会PRチラシ・ポスター等
食糧費	50,000	50,000	お茶代等
手数料	200,000	200,000	HPサーバーレンタル代、懸垂幕作成及び設置等
備品費	300,000	100,000	備品等
通信運搬費	600,000	400,000	郵便・宅急料金、電報料金等
委託料	1,800,000	1,300,000	こども将棋大会、詰将棋大会、応援事業等
負担金	1,434,000	1,253,000	日本将棋連盟支部会費、愛知県支部連合会会費、文化協会会費、観光協会会費等
雑費	76,853	58,978	応援コーナー展示用品・星取パネル代等
合計	5,960,853	4,461,978	